

第 72 回 日本赤十字社診療放射線技師会定期総会

議事録

1. 日時 令和 7 年 6 月 8 日（日） 13:20～14:30
2. 場所 〒141-0001 東京都品川区北品川 5 丁目 5-15 大崎ブライトコアホール
3. 出席者 日本赤十字社診療放射線技師会会員 160 名
4. 議事録作成者 総務部常任理事 林 奈緒子
5. 総会次第
 - (1) 開会の辞
 - (2) 会長挨拶
 - (3) 表彰
 - (4) 総会議事運営報告
 - (5) 議長選出
 - (6) 議事録署名人選出
 - (7) 議事
 - 第 1 号議案 令和 6 年度事業報告
 - 第 2 号議案 令和 6 年度収支決算報告
 - 第 3 号議案 令和 6 年度事業および会計監査報告
 - 第 4 号議案 令和 7 年度事業計画案報告
 - 第 5 号議案 令和 7 年度予算案報告
 - 第 6 号議案 その他
 1. 日本赤十字社診療放射線技師会謝礼規程について
 2. 日本赤十字社診療放射線技師会会則の改定について
 3. 日本赤十字社診療放射線技師会会費納入規約について
 4. 日本赤十字社診療放射線技師会表彰規程について
 5. 日本赤十字社診療放射線技師会旅費規程について
 6. 日本赤十字社診療放射線技師会専門部規程について
 7. 令和 7・8 年度役員選挙審査報告について
 8. 名誉会員の選考について
 - (8) 議長解任
 - (9) 新役員紹介、退任役員挨拶
 - (10) 閉会の辞

総会次第に基づいて開会の辞のあと、荒井会長の挨拶、表彰、議事審議へと続いた。

- 表彰

委員長の富田理事により執り行われ、功労賞 26 名、奨励賞 3 名、施設奨励賞 2 施設が表彰された。

※功労賞被表彰者 26 名（敬称略・順不同）

（旭川）市川 仁 （旭川）川口 裕二 （旭川）藤城 伸一 （旭川）阿部 直之
（浦河）石川 辰美 （函館）川井 明彦 （福島）佐藤 勝行 （那須）吉成 亀蔵
（前橋）佐藤 順一 （さいたま）高松 聡 （深谷）成川 充雄
（福井）西村 英明 （諏訪）小沢 広行 （名古屋第一）礪石 伸治
（大津）藤戸 寛次 （京都第一）加藤 良美 （京都第二）岡本 猛
（神戸）浅妻 厚 （和歌山）岩井 計成 （和歌山）川嶋 宏樹
（和歌山）北垣 徳文 （広島赤十字・原爆）山根 健二 （山口）松永 千晶
（高知）山本 晃司 （福岡）岡部 徳彦 （沖縄）上地 励

※奨励賞被表彰者 3 名（敬称略・順不同）

（大森）松田 紘明 （高松）山花 大典 （福岡）喜々津 智之

※奨励賞被表彰施設 2 施設

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
神戸赤十字病院

- 総会議事運営報告

資格審査報告が事務局の大竹理事より以下のとおりなされた。

令和 7 年 3 月 31 日の会員数は 1695 名であり、総会出席者数 160 名、委任状提出者 1476 名、合計 1636 名を確認した。会則第 20 条に基づき総会は成立する。

- 議長および議事録署名人の選出

議長選出について会場より立候補がないため、執行部から水戸赤十字病院 野澤哲也氏、仙台赤十字病院 三浦一隆氏の 2 名が推薦され、拍手をもって承認された。

議長から、議事録署名人 2 名、採決質疑記録係 2 名が任命され、拍手をもって承認された。議事録署名人に松山赤十字病院 富永亨氏、徳島赤十字病院 松田克彦氏、採決質疑記録係に高知赤十字病院 高橋健次郎氏、松江赤十字病院 山砥征弥氏。

- 議事

議長三浦氏の進行により審議に入った。

第 1 号議案から第 3 号議案まで、一括して執行部より報告され、その後質疑に入った。

質疑はなく採決に進んだ。

※第1号議案

(否決0、保留0、承認160) 委任状換算 (否決0、保留0、承認1636)

全会一致で承認された。

※第2号議案

(否決0、保留0、承認160) 委任状換算 (否決0、保留0、承認1636)

全会一致で承認された。

※第3号議案

(否決0、保留0、承認160) 委任状換算 (否決0、保留0、承認1636)

全会一致で承認された。

議長を野澤氏に交代し、審議が進められた。

第4号議案、第5号議案を、一括して執行部より報告された。事業計画案及び予算案については、会則第18条により理事会の議決事項として規定されており、4月4日の理事会で可決承認されている。報告に対して質問を受け付けたが、なかった。

続けて第6号議案について審議された。

第6号議案-1が執行部より報告された。質問を受け付けたがなかった。本規程については理事会の議決事項として規定されており、4月4日の理事会で可決承認されている。報告に対して質問を受け付けたが、なかった。

第6号議案-2が執行部より報告され、その後質疑に入った。質疑はなく採決に進んだ。

※第6号議案-2

(否決0、保留0、承認160) 委任状換算 (否決0、保留0、承認1636)

参加者の2/3以上の同意が得られたため、会則28条に基づき6月8日付で会則は改定された。

第6号議案-3が執行部より報告され、その後質疑に入った。質疑はなく採決に進んだ。

※第6号議案-3

(否決0、保留0、承認160) 委任状換算 (否決0、保留0、承認1636)

全会一致で、規約の改定は承認された。

第6号議案-4～6が執行部より報告された。質問を受け付けたがなかった。各規程については理事会の議決事項として規定されており、4月4日の理事会で可決承認されている。

る。報告に対して質問を受け付けなかった。

第 6 号議案-7 が選挙管理委員長の京都第一赤十字病院、加藤良美氏より報告された。質問を受け付けなかった。

第 6 号議案-8 が荒井会長より説明され、その後質疑に入った。質疑はなく採決に進んだ。

※第 6 号議案-8

(否決 0、保留 0、承認 160) 委任状換算 (否決 0、保留 0、承認 1636)

全会一致で承認された。

第 1 号から第 6 号議案の審議がすべて終了し、全体をとおしての質疑を受け付けた。那須赤十字病院の吉成氏より、第 6 号議案-4～6 の改定について施行日ないし適応日の記載が無いこと、および、施行日は 2026 の 4 月 1 日以降になるのではという指摘があった。会長より、施行は本総会后からであると回答し、記載漏れについてお詫びした。

- 質疑は他になく議長が終了の宣言を行い、解任された。
- 最後に富田新副会長より就任の挨拶と、今回の定期総会をもって退任される山本副会長より技師会活動を振り返っての挨拶がなされた。
- 閉会の辞が述べられ、総会は終了となった。

以上

議事の経過概要ならびに結果を明確にするため本議事録を作成し、議事録署名人および議長は次のとおり署名押印する。

令和 7 年 6 月 30 日

議事録署名人

松田 克彦 ⑩

富永 亨 ⑩

定期総会議長

三浦 一隆

印

野澤 哲也

印